

ドンドンダウン オン ウェンズデイ

ブランド品から低価格衣類まで幅広く買い取る

地方のロードサイドと、都心の駅前立地で店舗展開をするチェーン。毎週水曜日に店頭での販売価格が大幅に下がるシステムを売りにする。買い取りサービスは店頭のみ

千葉県・三浦にある「三浦駅前口店」。毎週水曜日は来店客から行列ができる人気店。ブランド品は1点ずつ査定する他、1kg単位でまとめて査定をし、すべて買い取るスタイルを取る

で行う。買い取り金額は月・木曜日に通常の1.5倍になる。高級ブランドよりも日常使いに向く、カジュアル系ブランドなどの品ぞろえのほうを重視するチェーンだ



DonDon Down on Wednesday

エコリング

洋服以外の雑貨もOK 買い取り専門店を展開する

ブランド品から一見ガラクタのような雑貨まで何でも引き取るのを売りにする買い取り専門店を展開。状態のいいブランド品などは日本の業者に提供し、国内で販売が見込めない商品は海外で販売するシステム。買い取りのハードルが低いのが売りの



兵庫県姫路市にある本社ビルにある創業店。関西エリアを中心に約60店舗を展開する。おチカラなど重点買い取り商品を告知



Eco Ring

取りを断られた。「店のスタッフによって査定の評価度に差があるため、即判断できないものは対象外。実際、ノンブランド」の普及者の処分などに活用されるお客様が多いようです。フリックオフコーポレーションと提携する。

一方、セカンドストリートの場合は、店頭を持ち込んだ商品の査定は店舗のスタッフが行い、金額を支払う。そのうえで、真贋の判断が難しいものは本部で最終評価を行ってから店頭に表示するシステムを取る。そのため、他業者では買い取り対象外だったルイ・ヴィトンの靴にもしっかりと金額が付いた。

ブランド品に強いコメ兵の場合は、スタッフの商品知識は郊外店よりも明らかに高い印象。古いブランドバッグを見て、何年くらい前のものかの確に当てた。また、他業者では買い取り対象外の結果だった新品の財布も「状態が良い人気の商品です」として1万8000円の査定額に。

しかし情報量が多いぶん、商品が売完された年代や状態のチェックはかなりのシビア。セカンドストリートで値段が付いたヴィトンの靴にはゼロ査定という悲しい結果に。「基本的に、店頭で早く動く3〜4年前までのものにはそれなりに値が付きますが、あまりに古い商品は状態が良くてもいい査定になりません」とコメ兵の店員。

手持ちの洋服やバッグを上手に処分したいなら、まず店頭に見せ商品を見て、その店が売りたいもの、そこで完れるものを見極めることが大切。そうすれば好条件での買い取りが期待できるものが見えてくる。